

大雨シーズン前に「災害対策」について再確認

閩防災安全課 ☎820-5631

これから大雨シーズンを迎えるにあたって、今一度、災害対策やハザードマップを家族で再確認しましょう。

確認1 警戒レベル4「避難指示」で危険な場所から全員退避！

自分の命は自ら守る意識を持ち、気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとってください。

警戒レベル	避難情報等	状況	とるべき行動
5	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険があります。直ちに安全を確保しましょう。
警戒レベル4までに必ず避難してください			
4	ひなんしじ 避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難しましょう。
3	こうれいしゃとう ひなん 高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難しましょう。
2	おおあめ こうずいちょう いほう 大雨・洪水注意報	気象状況悪化	自らの避難行動を確認しましょう。
1	そうきちゅうい いほう 早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高めましょう。

自分の行動が
周りの人の「避難のきっかけ」
になるリン♪



確認2 避難に備え、ハザードマップの確認や「マイ・タイムライン」を作成する

いざ災害が起きたときにあわてずに避難するためにも、ハザードマップなどを参考に、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。

令和4年2月に町が作成したハザードマップには、各種災害に関する情報や、防災情報の取得方法などについて掲載しています。

広島県では、「ひろしまマイ・タイムライン」の作成を推奨しており、令和6年5月には、広島県公式LINEアカウントに「LINE版マイ・タイムライン」が実装され、簡単に「マイ・タイムライン(避難に備えた行動について、家族で確認すること)」が作成できるようになりました。



熊野町防災ハザードマップ
町ホームページからもご覧いただけます。



LINE版マイ・タイムライン
広島県公式LINEアカウントから作成できます。

確認3 非常時用備蓄品や持出品を準備する

事前に非常時用備蓄品などを準備しておくこと、さらには、備蓄食料の賞味期限の確認などが重要です。電気・ガス・水道などのライフラインの復旧には、3日程度かかると言われています。

ローリングストックにより、普段から備蓄を心がけ、大規模な災害によって避難が長期化する場合も想定して3日分を最低限とし、余裕を持って1週間分の防災グッズを準備しておきましょう。

避難所での生活として、自分で用意できる感染対策グッズの備蓄も大切です。

【例】マスク、消毒液、紙コップなど

※詳細な内容については、防災ハザードマップのP37をご覧ください。

ローリングストックとは



備蓄した食材を定期的に消費し、食べた分だけ買い足していく方法のことです。
無駄なく災害に備えることができる方法として注目されています。

災害時のペットとの同行避難にそなえて

災害でペットを守ることができるのは飼い主だけです。飼い主には、ペットの安全と健康を守り、他者に迷惑をかけることなく、責任を持って飼う責務があります。

★平常時に飼い主が行うべき対策

(1)住居や飼育場所の対策
飼育場所の安全確認や、ペットの避難場所(ケージなど)の確保

(2)ペットのしつけと健康管理

イヌ	ネコ
- 基本的なしつけをする - ケージなどに落ち着いて入ることができる - 狂犬病ワクチンなどの接種、ノミやダニなどの予防および駆除	- 決められた場所で排せつができる - ケージなどに落ち着いて入ることができる - 各種ワクチンの接種、ノミやダニなどの予防および駆除 - 室内飼育

(3)ペットが行方不明にならないための対策

イヌ	ネコ
- 首輪、迷子札 - 鑑札、狂犬病予防注射済票の装着 - マイクロチップ	- 首輪、迷子札 - マイクロチップ

(4)ペット用の避難用品や備蓄品の確保

【例】キャリーバッグやケージ、水、ペットフード、排せつ物の処理用具など

(5)情報収集と避難訓練

避難所などの慣れない場所でのペットの反応や行動の把握
同行避難が不可能な場合の預け先の確保

防災行政無線戸別受信機について

戸別受信機は、室内に設置することにより、屋外のスピーカーから放送される内容を聞くことができるものです。家を閉め切っている状態や大雨などで聞き取りにくい場合でも、室内で一般放送や緊急情報などを聞くことができます。

1台目は2,000円(初回購入の場合のみ)、2台目以降は5,000円で購入できます。防災安全課へお申し込みください。

※電波の受信状況によっては、専用アンテナの設置が必要な場合があります。



緊急地震速報訓練を実施します

時6月20日(木) 10:00頃

全国瞬時警報システム(J-アラート)による、「緊急地震速報」の訓練放送が全国一斉に実施されます。町内41か所の屋外スピーカーと戸別受信機から緊急地震速報の訓練放送が流れます。この機会にハザードマップや非常用持出袋の中を確認して、家庭での減災に努めましょう。

放送内容

上りチャイム音(ピン・ポン・パン・ポン)

「こちらは、防災 熊野です。ただいまから、訓練放送を行います。」

《緊急地震速報チャイム》

「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」×3回

「こちらは、防災 熊野です。これで訓練放送を終わります。」

下りチャイム音(ピン・ポン・パン・ポン)